

本庁地区社会福祉協議会



本庁地区社協
写真コンクール



会長賞

戸定ヶ丘歴史公園から江戸川
遠藤 憲樹(小山町会)

《今号の内容》

- 会長挨拶 伊能重憲 2
- 和が町トビックス 3
- 皆様からの投稿 俳句 短歌 川柳など 3
- 第7回ふれあい音楽祭 4
- 松戸市社会福祉協議会のお仕事その1 5
- 本庁地区社協おもな活動紹介 6
- 令和4年度本庁地区社協活動日誌 7
- 写真コンクール入賞作品 8

特に音楽祭参加の児童生徒全員が本ステージ初であったことに驚き、斬鬼の念を強くしました。次年度も気楽な炉辺談話の場をボランティアの方々と創生することを願いつつ。

六部会の皆さんのコロナ下の誠意のボランティア活動真にお疲れでした。評議会、市民運動会、ふれあい音楽祭は三年ぶりの開催でした。コロナ対策第一の省略型の展開ではありましたが安堵と教訓を残しました。二年間のブランクに現状維持の側面と一方で後退現象もあったことを痛感しました。

「第5類」対応へと変わろうとしています。令和4年度も本庁地区社協は皆様のご支援ご協力を陰に陽に頂戴しました。篤く御礼申し上げます。

ボランティアと共に創生を
本庁地区社会福祉協議会 会長 伊能重憲

秋晴れのもと、かえって来た「歓声と笑顔」
本庁地区 第50回 市民運動会

十一月六日(日)、恒例のように毎回素晴らしい晴天をいただき、三年ぶりに「本庁地区 第50回 市民運動会」が南部小学校校庭を借りて開催され、歓声と笑いが弾けていました。

従来と異なり、コロナ感染対策のため、規模を縮小して午前中だけで実施されました。種目はグラウンドゴルフ、玉入れ、輪投げといったも変わりませんが競技時間が半分だったため、グラウンドゴルフは紅コース白コースに分けて8ホールのハーフのみ実施し、紅白それぞれ上位入賞者

を表彰。ホールインワン賞も例年の三割ほどとなるなど、参加者の皆さんには物足りない思い

があっただけかもしれません。

表彰式では、米寿四名、喜寿六名の方に特別賞が贈られました。先輩達の元気な様子に一段と大きな拍手が響きました。

紅白に分かれて真剣に玉入れを競う皆さんの表情もいきいきと見られました。

来年は例年の規模の運動会が開催できることを願っています。

— 運動会

少年の日は長かりきー

(三溝沙美)

村上…記



◆グラウンドゴルフ成績(今回より男女別を廃止)

| | | | | |
|------|-----|--------|--------|-----|
| 紅コース | 優勝 | 小野 久子 | (陣が前) | 19打 |
| | 準優勝 | 山崎 てるみ | (小山) | 19打 |
| | 第三位 | 川井 定夫 | (陣が前) | 19打 |
| 白コース | 優勝 | 中沢 鹿三 | (納屋川岸) | 18打 |
| | 準優勝 | 近藤 照夫 | (本町) | 19打 |
| | 第三位 | 大津 茂生 | (小山) | 19打 |

※同スコアはホールインワン数と年長順で決定。



が町
ハウス

陣ヶ前の秋まつり
三年ぶりの太鼓山車



三年ぶりに待望の陣ヶ前自治会のお祭です。自治会館の前には「万年筆」で作られたユニークで大切な「お神輿」が飾られています。

十月二十三日、早朝から大勢の人たちが会館前に集まってきました。自治会が六十着用意した「祭半纏」を着せてもらった子どもたちは本当に嬉しそうでした。

いよいよ、太鼓山車の町内巡行に出発です。町会の皆さんが交通安全の旗を持ち見守る中、三力所の休憩所に立ち寄り、地域内を一時間半

かけて、元気に巡行し、無事自治会館に帰着しました。楽しい思い出がふえたので、と思います。

陣ヶ前自治会では、昨年夏も「盆踊り」は中止としたため、夏休みの間、有志の方々が「子ども太鼓」の練習会を開き、二十名の子どもが参加しました。

八月二十一日、暑い中頑張つて練習した成果を披露するため、美野里公園で「発表会」が開かれました。参加した子どもたちは「来年も必ず太鼓の練習に行きたい」と口をそろえて話していました。

子どもたちが、櫓の上で盆踊りの拍子とり、楽しく「太鼓」をたたく姿を安心して見られる日が来ることを願っています。

石井…記



松戸神社神幸祭

ワッショイ!の掛け声高らかに 七年ぶり、松戸神社の大祭り「神幸祭」斎行される



松戸（旧松戸村）の総鎮守松戸神社の「神幸祭」が十月十六日（日曜）、七年ぶりに斎行されました。松戸神社の例大祭日（十月十八日）が日曜日にあたる年に斎行されてきた神幸祭は、本来令和二年に実施予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大のため中止延期されてきました。

今回、青年はじめ、氏子の皆さんの要望などを受け、松戸神社奉賛会が神幸祭行列の規模、渡御の道程を縮小して斎行実施を決断。

心配された天候も実行委員や関係者の願いが叶い、雨雲も退散。神社境内での「発輿式」のあと、「疫病退散」ののぼりを先頭に四神や修復成った神社神輿と共に、さまざまな祭祀・祭禮装束をま

とった二百余名の大行列が旧水戸街道、松戸駅前、キテミテまつどを経由して無事に神社に帰着し、着輿式で幕を閉じました。

今回のハイライトは、長年経過し、傷みが激しかった神社神輿が三年前に二年をかけて完全修復され、四十数年ぶりに二百数十名の氏子町会の若衆によって担がれ宮入を果たしたこと。ほとんどの担ぎ手たちは、初めて担ぐ宮神輿の重さを受け止め、皆さん感動しきりの様子だった。一目見ようと集まった市民も一緒になって拍手と掛け声で喜びを分かち合っていました。



和カ トピ

投稿コーナー

俳句

銀白の こずゑ鼻腔に 春の風
碧空や まんさく満開 見いつけた
公園の 名のなき草木 秋めいて
また一つ 老舗の閉じたる 秋の暮

川柳

安い米 たら腹食って 頑張れよ
クーポンに 振り回されて 肩がこり
話すほど 時代遅れが 顔を出す

番外編

清く貧しく慎ましく値上げ克服せにやならぬ

さなづら
(三丁目東)
美代子
(陣ヶ前)

隣の爺々
(小山)
迪宮
(小山)

隣の爺々
(小山)

※広報部会では皆さんの俳句、短歌、川柳、ショートエッセイの投稿をお待ちしております。

こんにちは

健康推進員です！

健康推進員は、松戸市民の健康づくりのサポート・推進のために、地区担当の保健師と共に地域で健康づくり活動を行っています。

本庁地区第50回市民運動会（十二月六日）と同主催の「ふれあい音楽祭」（十二月十日）の会場にて、握力測定や口コモ・フレイル予防の啓発を行いました。ご参加いただいた方には、楽しみながら健康について考えていただきました。

今後も地域の皆様と共に、松戸市民の健康づくりをサポートしてまいります。

◆問い合わせ：松戸市健康推進課
松戸市中央保健福祉センター 保健師/松田麗茄



〈お知らせ〉
本庁地区では松戸市健康推進委員の欠員があります。お手伝いいただける方も集中です

本庁地区社会福祉協議会
ふれあい広場
第7回
ふれあい音楽祭



大のため、二回にわたり開催を見合わせましたが、今年度は地区社協役員会が決断し、参加学校の協力を得て開催にこぎつけ、多くの市民が鑑賞しました。

各学校、コロナの影響で練習時間の大幅な減少や部員の減少など

「第七回ふれあい音楽祭」(本庁地区社会福祉協議会主催)が三年ぶりに開催されました。

開会式には松戸市教育委員会 学校教育部部长 西川康弘、松戸市立第一中学校校長 久保木晃一、同第二中学校校長 佐野公雄、同中部小学校校長 齊藤一夫、同南部小学校校長 石井理恵子、松戸市社会福祉協議会会長 文入加代子の各氏を来賓に迎え(本郷谷健次松戸市長メッセージ代読)、伊能重憲本庁地区社協会長の挨拶で幕を開けました。

により、いくつもの困難を抱えながらも「こんな時こそ」と参加。限られた練習環境を乗り越えて練習の成果を精一杯発揮していました。

今回は、前回開催時の七校ではなく、第一中、第二中、中部小、南部小の四校の吹奏楽部、合唱部が演奏披露。訪れた五百名を超える聴衆から励ましと感謝の気持ちのこもった大きな拍手が送られていました。

市民会館ホールロビーでは、福祉

新型コロナウイルスの感染拡大



MCの畑中美咲さん
平野あかりさん

本庁地区ふれあい音楽祭
主催 本庁地区社会福祉協議会



中部小



南部小



松戸市社会福祉協議会
の仕事 その1

松戸市社会福祉協議会は乳幼児から高齢者まで、幅広い世代を対象に福祉に関するさまざまな事業を展開しています。今号から数回にわたって社協の仕事を紹介します。

今号は「ふれあいサービス」と「まつどファミリー・サポート・センター」(車椅子の貸し出し)について紹介します。(次号は各種支援事業の続き、資金等の貸付事業、ボランティア等の予定)

「ふれあいサービス」

- ・高齢になり、自分だけで家事をすることが難しくなった
- ・外出をするときに一人だと不安になってきた、など

このような困りごとがあった場合、松戸市社会福祉協議会「ふれあいサービス」にお電話でご相談下さい。

「ふれあいサービス」とは、サービスを必要とする人(利用会員)にボランティア意識のある市民の人(協力会員)が派遣されて、利用者の安心した在宅生活を支えるための会員制の有償サービスです。

利用には入会金、月会費、利用料がかかります。詳しくは上記番号までお問い合わせください。

※協力会員も募集していますので、興味のある方は左記の番号にお問い合わせ下さい。

◆問い合わせ：ふれあいサービス
047(368)2941

第一中



施設団体の「とうふ工房『豆のちから』」、「ビオラ工房」、「あじょうだ」の三団体や本庁地区松戸市健康推進員、本庁地域包括支援センターの皆さんのブースを設置。皆さんの製品・食品販売や活動のアピールを行いました。

【参加校】
 第一中学校吹奏楽部
 第二中学校吹奏楽部・合唱部
 中部小学校ブラスバンド部
 南部小学校ブラスバンド部

第二中



本庁地区社会福祉協議会事務局
 ☎047(368)0547

☎047(710)2341
 地域福祉推進課

◆問い合わせ：松戸市社会福祉協議会

※注：本庁地区社会福祉協議会では事務局にて無料で貸し出しを行っています。

◆突発的な怪我や外出などで車椅子が必要になった場合、自走介助兼用型の車椅子を無料で貸し出しています。利用を希望する場合には予約が必要になりますので事前にお問い合わせ下さい。

【車椅子の貸し出し】

◆問い合わせ：まつどファミリー・サポート・センター
 ☎047(330)2941

※提供会員も募集していますので、興味のある方は同電話番号にお問い合わせ下さい。

◆詳しくは左記電話番号までお問い合わせください

生後4ヶ月から小学校六年生までの預かりを行う「育児支援」と生後4ヶ月未満の赤ちゃんとお母さんの支援を行う「出生後支援」があります。

「まつどファミリー・サポート・センター」は、育児の援助を受けた人(利用会員)とその援助を行いたい人(提供会員)を繋げる会員組織です。利用するには入会説明会に参加し、入会登録を済ませていただきます。利用の際には会費・謝礼金が必要です。

このような困りごとがあった場合、松戸市社会福祉協議会「まつどファミリー・サポート・センター」にご相談下さい。

「まつどファミリー・サポート・センター」は、育児の援助を受けた人(利用会員)とその援助を行いたい人(提供会員)を繋げる会員組織です。利用するには入会説明会に参加し、入会登録を済ませていただきます。利用の際には会費・謝礼金が必要です。

生後4ヶ月から小学校六年生までの預かりを行う「育児支援」と生後4ヶ月未満の赤ちゃんとお母さんの支援を行う「出生後支援」があります。

「まつどファミリー・サポート・センター」は、育児の援助を受けた人(利用会員)とその援助を行いたい人(提供会員)を繋げる会員組織です。利用するには入会説明会に参加し、入会登録を済ませていただきます。利用の際には会費・謝礼金が必要です。

このような困りごとがあった場合、松戸市社会福祉協議会「まつどファミリー・サポート・センター」にご相談下さい。

「まつどファミリー・サポート・センター」は、育児の援助を受けた人(利用会員)とその援助を行いたい人(提供会員)を繋げる会員組織です。利用するには入会説明会に参加し、入会登録を済ませていただきます。利用の際には会費・謝礼金が必要です。

このような困りごとがあった場合、松戸市社会福祉協議会「まつどファミリー・サポート・センター」にご相談下さい。

「まつどファミリー・サポート・センター」は、育児の援助を受けた人(利用会員)とその援助を行いたい人(提供会員)を繋げる会員組織です。利用するには入会説明会に参加し、入会登録を済ませていただきます。利用の際には会費・謝礼金が必要です。

おもな活動紹介

ふれあい会食会
 部長 望月 洋子

「まだお弁当、受け取るだけなの？早く会食したいよね」「みんなで食べるのが楽しみなのに」とお弁当を受け取りに来られた方の声です。コロナ感染症で今年度も「配食」が続いたふれあい会食会でした。私たちも早く会食ができるようにしたいと思います。

そこで、十一月の配食からコーヒータ임을設け、配食会場の一角を談話室として設営し、休憩して頂くことにしました。参加された皆さんや私たちスタッフもおしゃべりに加わり、和やかなひと時となりました。

「寒かったからコーヒー飲めて良かった。友だちとも話げできたしね。また来月、お弁当楽しみ」



みなさんの願いに添え、来年度に向けてスタッフ一同アイディアを出し合い、会食が実現できるように努力したいと思います。

「に取りに来るね」と口々に話しながら、笑顔で帰って行かれました。

“良いお年を！”を合言葉に
 サロンだんらん

令和四年最後の「サロンだんらん」が十二月二十日、ゆうまつどの会議室で開かれました。

十二月ですのでクリスマス会になりました。地区社協の会長、副会長、事務局長もゲスト参加。今回のアトラクションは、鈴木誠さんのヴォーカル、篠田敏光さんのピアノによるジャズの演奏です。軽やかなピアノ演奏と優しく温もりのある鈴木さんの歌声で和みのひとときとなりました。



松戸市の高齢者支援センターからは、保健師の村上さんによる、椅子に座ったままできるストレッチ（フレイル予防も）の

実技指導もありました。最後に、スタッフの皆さんが準備したプレゼントが参加者全員に手渡され、「よいお年を！」を合言葉に散会となりました。



防災講座
 風水害に備えよう

一月三十一日、松戸市民劇場会議室で、松戸市危機管理課の職員を講師に迎え、防災講座「風水害に備えよう」を地区社協研修部会の主催で開かれました。

会場には、二十四名の参加者が受講。鈴木研修部会長の司会で伊能会長の挨拶のあと、危機管理課の相田守博、湯沢侑平の両氏により水害ハザードマップや冊子「災害に対する備え」とスライド映写、過去の豪雨による大災害（土砂崩れ、土石流や街中の氾濫、河川氾濫など）の実例を動画で上映し、日ごろからの対策、備えの大切さを訴えました。

質問タイムでは、参加者から避難勧告と避難指示の違いなど具体的な質問もあり、有意義な講習会となりました。

| 令和4年度 | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|
| 7 | 9 | 11 | 13 | 15 | 17 | 19 | 21 |
| 8 | 10 | 12 | 14 | 16 | 18 | 20 | 22 |
| 9 | 11 | 13 | 15 | 17 | 19 | 21 | 23 |
| 10 | 12 | 14 | 16 | 18 | 20 | 22 | 24 |
| 11 | 13 | 15 | 17 | 19 | 21 | 23 | 25 |
| 12 | 14 | 16 | 18 | 20 | 22 | 24 | 26 |
| 13 | 15 | 17 | 19 | 21 | 23 | 25 | 27 |
| 14 | 16 | 18 | 20 | 22 | 24 | 26 | 28 |
| 15 | 17 | 19 | 21 | 23 | 25 | 27 | 29 |
| 16 | 18 | 20 | 22 | 24 | 26 | 28 | 30 |
| 17 | 19 | 21 | 23 | 25 | 27 | 29 | 31 |
| 18 | 20 | 22 | 24 | 26 | 28 | 30 | |
| 19 | 21 | 23 | 25 | 27 | 29 | | |
| 20 | 22 | 24 | 26 | 28 | | | |
| 21 | 23 | 25 | 27 | | | | |
| 22 | 24 | 26 | | | | | |
| 23 | 25 | | | | | | |
| 24 | | | | | | | |
| 25 | | | | | | | |
| 26 | | | | | | | |
| 27 | | | | | | | |
| 28 | | | | | | | |
| 29 | | | | | | | |
| 30 | | | | | | | |
| 31 | | | | | | | |

本庁地区社協活動日誌

- 健康増進部会
- 会計監査
- 役員会
- 広報部会
- サロンだんらん
- 研修部会
- 子育てサロン
- サロンだんらん
- 役員会
- 理事会・評議員会
- 研修部会
- 広報部会
- 子育てサロン
- ふれあい会食会
- 健康増進部会
- 研修部会・前期講習会
- サロンだんらん
- 役員会
- 広報部会
- 子育てサロン
- ふれあい会食会
- 健康増進部会
- 役員会
- 研修部会
- 子育てサロン
- 健康増進部会
- 役員会
- 臨時役員会
- 広報部会
- ふれあい会食会
- 市民運動会実行委員会
- 広報部会、「ほんちよう」38号発行(9/15)
- 研修部会
- 子育てサロン
- 健康増進部会
- 臨時役員会
- 広報部会
- ふれあい会食会

本庁地区社協

研修部会 研修バス旅行



コロナ禍の下、自粛しておりましたが、研修旅行を三年ぶりに実施しました。十二月十三日、早朝8時、氷雨がそぼ降るなか十四名の参加者をのせた小型バスが松戸を出発。目的地は、「日本資本主義の父」の異名を持ち、一昨年のNHK大河ドラマの主人公や新一万円札の顔となる渋沢栄一の生まれ故郷・埼玉県深谷市にある記念館及び生家。

往路では、特殊詐欺防止啓発動画、成年後見人制度をわかりやすく解説する動画で研修を終え、目的地に着くと雨も上がり陽も出てきました。栄一の生家は想像を超える大きな建物で一同感嘆しきりでした。広々とした二階では養蚕が行われていたとのこと。意外なことに、この地域では水利が悪く稲作ができなかつたそうです。

記念館には渋沢栄一のアンドロイドの実演があり、ほんとうに生きているような顔、表情、

しぐさに一同拍手喝采でした。帰途では道の駅で買い物などを楽しみ、バス内ではビンゴゲームで盛り上がり、久しぶりの研修旅行を満喫し、定刻より早めに無事帰着しました。



健康増進部会からのお知らせ 歩こう、歩こう！ ウォーキング・フェスタ



今春開催予定の本庁地区社協主催のウォーキングフェスタについてお知らせします。

本イベントは、新型コロナウイルスのパンデミック発生により、令和二年度から四年度まで三回にわたり中止となっていました。健康増進部会では本年春に再開をめざして、コースの検討、試歩の実施などをいたしました。

◆第18回ウォーキングフェスタ

日時 令和5年4月16日(日)

受付8時

コース 出発8時15分
市川みどりの回廊コース
(約9km)

集合場所 キテミテマツドプラザ
広場

対象 本庁地区在住の小学生以上の方

参加費 100円

申し込み 令和5年4月11日(火)15時まで

※コロナ感染状況によって予定の変更などありますのでご了承ください。

子育てサロンから 子育てつて大変！ ストレス解消になれば



子育て、現在進行中のお母さん！地区社協の子育て応援企画「ちびっこクラブ」に遊びにきませんか。

子育て経験者のスタッフと松戸市の保健師さん、栄養士さんなどが、お子さんの成長と健康のアドバイスを致します。毎月第三木曜日、松戸市民会館203号室でお待ちしています。子育て仲間をお誘い合わせて、お気軽にお出かけください。

詳しい内容のご案内と参加申し込みは、QRコード(LINE)にアクセスしてご確認ください。

このQRコードによるアクセスは、令和五年度四月一日より本格アップとなりますのでご了承ください。



参加申込
QRコード

| 3月 | 2月 | 1月 | 12月 | 11月 | 10月 |
|---------------------|---|--|---|---|---|
| 17 16 15 14 9 4 1 1 | 17 16 15 14 12 4 3 31 26 21 20 17 12 9 7 21 20 16 15 | 10 7 3 2 24 19 18 16 15 11 8 6 4 27 27 21 19 | 17 16 15 14 12 4 3 31 26 21 20 17 12 9 7 21 20 16 15 | 17 16 15 14 12 4 3 31 26 21 20 17 12 9 7 21 20 16 15 | 17 16 15 14 12 4 3 31 26 21 20 17 12 9 7 21 20 16 15 |
| 役員会 子育てサロン | 役員会 子育てサロン 「ほんちょう」39号発行 ふれあい会食会 広報部会 健康増進部会 サロンだんらん 研修部会 | 役員会 広報部会 ふれあい会食会 健康増進部会 サロンだんらん 研修部会 後期講習会 | 役員会 広報部会 ふれあい会食会 健康増進部会 サロンだんらん 研修部会 子育てサロン | 役員会 広報部会 ふれあい会食会 健康増進部会 サロンだんらん 研修部会 臨時役員会 広報部会 ふれあい会食会 本庁地区ふれあい音楽祭・ 本庁地区写真コンクール展 子育てサロン | 研修部会 役員会 健康増進部会 子育てサロン 健康増進部会 サロンだんらん 研修部会 役員会 広報部会 |



🎆 広報部会長賞 大輪に再会
遠藤憲樹 (小山)



🎆 大賞 お盆過ぎ、空はもう秋
PN花子さん (本庁地区勤務)

第10回 本庁地区社協社会福祉協議会
写真コンクール入賞作品

🎆 アイデア賞

ユキオ〜一刻の友〜

青木恵美子 (松戸三丁目東)



🎆 技術賞

ししがしら

(松戸神社大祭にて)

久和正寿 (松戸山下)



🎆 特別賞 (2点とも)

今年も綺麗だね

高橋恵子 (松戸三丁目東)



— 編者呟口 —

新型コロナウイルスのパンデミック勃発から三年。あのマスク不足騒ぎも今は昔の語り草。そのマスクの話題でメディアも喧しい▼私たち日本人のほとんどが今もマスクを着用している。政府はマスク着用の緩和を示唆しているが「外したくない派、必要派」と「着用緩和賛成派」と市民の意見が割れている▼若者の間ではマスクは「外せない、顔を晒すのが怖い」と。もはや感染防止対策ではなく、自己的な理由である。まさかマスクがこの状況をもたらすなど、夢にも思わなかった。コロナ禍が生み出した功罪のひとつか? ▼「マスク着用、不用議論」で聞かえてこないのがマスク効果の科学的根拠である。欧米の都会の様子やスポーツ観戦シーンの映像を見る度に思う。彼の国の人々のほとんどはノーマスクであるが、日本以上の感染拡大が起きているという情報はない▼日本人と欧米人と比べ生理的、風土などが異なるから? 科学的医学的見地から説明が欲しいのは筆者だけなのか。

広報部会
堀尾 眞誠 石井 榮子
中山 廣子 村上 有一
小関 昭子